

## 翼状片（よくじょうへん）について



結膜が黒目（角膜）に入ってくる病気です。紫外線などが原因といわれますが原因ははっきりと分かっていません。大きくなると乱視が起こって視力が低下したり、充血や異物感がひどくなってきます。大きくなり症状が出てくれば手術が必要となります。

手術は局所麻酔で行います。15分程度です。当院の手術は長年工夫した、細胞増殖を抑える抗がん剤などを使わない方法です。

縫合しますので、一週間後の抜糸が必要です。術翌日からは眼帯なしでかまいません。再発はほとんどありませんが、若い方の場合や、非常に大きい場合はまれに再発することがあります。